



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 06 No. 2862

2024-2025年度国際ロータリーのテーマ

2024-2025年度RI会長 ステファニーA.アーチック



2024-2025年度RI第2500地区スローガン

2024-2025年度RI第2500地区ガバナー小谷典之

ロータリーに参画しましょう！
誰かのために、あなたのために、自分のために

RIホームページ <https://www.rotary.org/ja>
2500地区ホームページ <http://rid2500.jp>

2024-2025年度士別ロータリーのスローガン

感謝と奉仕の心を持って
～私たちの喜びが地域社会の喜びとなりますように～



- 会長／谷 温恵
- 副会長／但木 行久
- 幹事／近井 孝義
- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:00
- 事務所／士別グランドホテル TEL0165-23-1234
- 士別RCホームページ <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

第2949回例会 2024年 8月26日(月)

今日のプログラム ・夜間例会・移動例会

前回(8月 19日)の記録 ・普通例会・結婚祝い

司会	谷村一文	会場監督
斉唱	我らの生業	
本日の出席	会員 45人中	出席者 33人 出席率 77.78%(修正後)
本日の欠席	大江智宣、川東久聖、菊地昭通、北村浩史、國森和磨、近藤峯世、鈴木春樹 田中道也、奈良康弘、深尾幸夫、細川博司、大橋直幸	
メイクアップ		
ゲスト		
ニコニコBOX	寺山佳之(誕生祝い) 佐藤元信(誕生祝い) 中山義隆(お孫さん誕生) 千葉洋介(天塩川まつり終了御礼) 山下卓巳(天塩川まつり終了御礼)	

累計 97,000円

例会予定

■ 9月例会日 [基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間]

- 9月 2日(月) 普通例会・理事会
- 9月 9日(月) 普通例会
- 9月16日(月) 休会(法定休日:敬老の日)
- 9月23日(月) 休会(法定休日:秋分の日)
- 9月30日(月) 夜間例会

■ 10月例会日 [経済と地域社会の発展月間・米山月間]

- 10月 7日(月) 普通例会・理事会
- 10月14日(月) 休会(法定休日:スポーツの日)
- 10月21日(月) 普通例会
- 10月28日(月) 夜間例会

■会務報告.....谷温恵 会長

皆様こんにちは。2週明けての例会となりました。職種や関係機関にもよりますが、山の日の連休やお盆休み、天塩川祭り等、会員の皆様、元気にお過ごしであったことと推察致します。また、この期間は、ご家族お揃いで行動されたり、ご先祖のことを語り合ったりと、人の温かさや懐かしさに触れる良い時でもあったのではないのでしょうか。

本日より、園は第2学期を迎えまして、久しぶりに会う先生や子どもたちの嬉しい笑顔で賑やかな始まりとなりました。これまで培ってきた力を大いに発揮する長い学期ですので、期待に溢れています。

さて、先日、ゲストとして、米山記念奨学会生であります、章 亜文(しょう あぶん)様がいらっしゃいました。とても勉強熱心であるとのこととお話を旭川ロータリークラブ、小滝 達也(こたきたつや)様よりご紹介いただくと共に、「ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典」を読んで下さいとのことのお話もありましたので、私も今一度読み返してみましたので、皆さんにもお伝え致します。

日本のロータリー全地区による国際奉仕であるこの事業は、日本で学ぶ留学生に将来、日本と世界との平和の架け橋となる人材を育むとのこと。その背景には第2次世界大戦後の平和への強い願いがあったとのこと、また、日本はじめの東京ロータリークラブを創立した米山梅吉氏の生前の功績が讃えられ、1952年、後世に残る事業をと、東京ロータリークラブが構想を立案したことから始まり、様々な認可や設置を繰り返し、長い歴史があることは皆さんご承知かと存じます。

この事業の特徴は、ロータリークラブらしく、交流を重視して毎月1回以上、世話クラブの例会に出席して、奉仕の精神について学ぶとのこと。カウンセラー制度も整い、また、奨学期間が終わっても、同窓会制度である学友会がしっかりとつながっていることは素晴らしく誇らしいと感じました。

いつも、地区大会において、奨学生の皆さんが素晴らしい発表を行っているのを聞きながら、幾度となく感動してきましたが、豆辞典を通して、異国の地において、あれだけの思いを伝えられるということに、なるほどと思うことがたくさんありました。今年もより楽しみではないでしょうか。そして、次に章 亜文(しょう あぶん)さんとお会いする例会に期待が膨らみます。

ちなみに2024学年度、北海道東部であります2500地区には11人、北海道西部2510地区には18人の奨学生の割り当てとなっていると記されていました。どちらも前年度より増えています。終わりに、米山梅吉氏が私財を投じて小学校(現、青山学院初等部)を設立し、教育に献身したとの記事の中に、「何事も人々からしてほしいとの望むことは人々にもその通りにせよ」とありました。これは、自園の理念でもあり、私も自分のできることは小さいのですが、その思いに叶うべく、励

んでいきたいと思えます。

また、皆様と共に、当クラブの国際奉仕委員会の充実にもしっかりと努めていきたいと存じます。

■幹事報告.....近井孝義 幹事

1. 小谷ガバナーより公式訪問のお礼が谷会長、外会員の皆様に届いております。
2. 次週は、移動夜間例会及び新入会員歓迎会をペコラファームの納屋にて行います。18時開始ですでお間違いないようお願いいたします。尚、バス利用の方は17:40グランドホテルを出発いたしますので遅れないようお願いいたします。
3. 地区大会実施要項を参加される会員の皆さんに配りましたので、よろしく申し上げます。
4. 第40回ライラセミナーin北見の報告書が届いております、回覧ファイルに入れておきます。
5. 2023-2024年度地区大会の報告書が届いております、回覧ファイルに入れておきます。
6. 8月理事会におきまして、プログラム委員会のプログラムのない例会時、活動計画の発表を委員長をお願いしようと思えます。突然の指名と成りますが、よろしく申し上げます。

●プログラム委員会.....神田裕教 委員長

本日、新入会員の千葉洋介会員に卓話をお願いしています。また、今後の卓話予定をお知らせ致します。

- 9月9日 社協成年後見センター主幹 寺口直幸様
- 9月30日 新入会員 南條忠勝 会員
- 10月21日 新入会員 宍戸淳 会員
- 11月18日 名寄職安 士別出張所 所長 西口勝美様

■会員卓話.....千葉洋介 会員

家業千草生花店の私は、高校卒業後30年の現在、士別観光協会会長2期目として、一昨日開催した河川敷での第48回天塩川まつりにて、コロナ禍以降延期していた川舟みこしの復活を果たせました。その迫力、観ていて感動致しました。士別の2大イベント、雪まつり、天塩川まつり、またその他にももっと掘り起こしたい魅力がこの地士別にはあります。今後も関係諸団体及び市民の皆さまのご協力を得て、観光協会のテーマ「見つける磨く繋げる」を具現化していきたいと思っています。

8月の結婚祝い



片庭隆暁会員 法邑和浩会員 中山義隆会員